

## 先進医療について

### ●先進医療とは

先進医療は、新しい医療技術のうち、将来的に保険診療への導入の評価を行うものとして、厚生労働省が当該医療機関及び実施医師に対して保険診療との併用を認めたものです。

### ●先進医療の費用

例えば差額室料のように、先進医療にかかる医療技術については全額実費での負担になりますが、その他の部分については保険診療としての負担割合になります。

保険負担が3割の方の場合

入院料などの保険診療部分

先進医療部分

3割負担になります。

全額負担（下記に示す金額）になります。

厚生労働省 先進医療に関するホームページ <http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryo/>

### ●岡山大学病院で実施している先進医療

治療名	診療科	手術料・治療料	適応症
インプラント義歯	補綴科 歯科口腔外科 予防歯科	327,300円 <small>(施術内容により異なります)</small>	顎骨の過度の吸収、外傷などによる歯牙欠損症例で、従来の床義歯では咀嚼機能の回復が困難な症例、悪性腫瘍手術後の顎骨・歯牙欠損例で従来の床義歯では咀嚼機能の回復が困難な症例
光学印象採得による陶材歯冠修復法	むし歯科 補綴科（クラウン リッジ）	14,100円	歯冠部齲蝕修復
超音波骨折治療法	整形外科	62,700円	四肢の骨折（治療のために手術中に行われるものを除く。）のうち、観血的手術を実施したもの（開放骨折又は粉体骨折に係るものを除く。）
腹腔鏡下直腸固定術	外科	310,000円	直腸脱に係るもの
先天性難聴の遺伝子診断	耳鼻咽喉科	50,600円	遺伝性が否定できない先天性難聴
内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	消化器内科	148,700円	従来の内視鏡的粘膜切除術（EMR）では一括切除が困難な2cm以上の大きさで、かつ、拡大もしくは超音波内視鏡診断による十分な術前評価の下、本法による根治が期待される早期大腸癌と考えられた病変。また、腺腫であっても、EMR時の粘膜下局注による病変の挙上が不良な病変やEMRでは切除困難な1cm以上のEMR後遺残・再発病変も含む。
I L28Bの遺伝子診断によるインターフェロン治療効果の予測評価	消化器内科	15,500円	C型慢性肝炎（インターフェロン・リバビリン併用療法による効果が見込まれるものに限る。）
根治的前立腺全摘除術における内視鏡下手術用ロボット支援	泌尿器科	941,000円	前立腺がん
頸部内視鏡手術	乳腺・内分泌外科	130,600円	頸部良性腫瘍、副甲状腺腫瘍（腺腫、過形成）及びバセドウ病
経皮的肺がんラジオ波焼灼療法	呼吸器外科 放射線科	134,000円	胸部悪性腫瘍（従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できない胸部腫瘍症）
経皮的腎がんラジオ波焼灼療法	泌尿器科 放射線科	134,000円	腎悪性腫瘍（従来の外科的治療法の実施が困難なもの又は外科的治療法の実施により根治性が期待できない腎腫瘍症例）
C T透視ガイド下経皮的骨腫瘍ラジオ波焼灼療法	放射線科	134,000円	転移性骨腫瘍で既存の治療法により制御不良なもの又は類骨腫（診断の確実なものに限る。）に係るもの